

分野	専門分野Ⅱ —小児看護学—	対象学年	2
		時期	後期
授業科目	小児看護実践論Ⅲ Child Nursing Practice Ⅲ	単位	1
		時間	30
		方法	講義
担当教員	始業後、担当教員一覧および授業ガイダンスにて確認		
科目責任者	担当者複数の場合は、担当教員一覧にて確認		
授業概要	健康上の課題を持つ子どもと家族の状況を理解し、それぞれの状況に応じた子どもと家族への看護を学ぶ。		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小児特有の疾患を理解し、様々な状況にある子どもと家族の看護について発達段階から理解する。 2. 健康上の課題を持つ子どもにとっての遊びや学習の意義について理解する。 3. 健康上の課題を持つ子どもと家族に必要な援助を事例から考える 4. 小児看護に携わる看護師の役割について考える。 		
評価方法	筆記試験の成績、授業中の課題提出物等により総合的に判断する 評価配点：筆記試験(90点) ①小児のバイタルサイン・課題(10点)		
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学【1】小児看護学概論・小児臨床看護総論 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学【2】小児臨床看護各論 医学書院		
参考図書			
メッセージ	慢性疾患の子どもと家族だけでなく、疾患により健康を障害された子どもと家族の置かれた状況を理解し、どのような看護が必要か。看護方針は？子どもの頑張りを引き出すあなたのかかわりは？この科目の合言葉は「学び合い」です。みんなで協力してがんばりましょう。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	救急時の看護	救急時の看護 誤飲時の看護について理解する	救急時の看護 1)誤嚥時の看護	講義	
2	救急時の看護	救急時の看護 熱傷の重症度と処置・治療について理解する	救急時の看護 2)熱傷の重症度と処置・治療	講義	
3	疾患や入院の影響	疾患や入院が子どもと家族に与える影響を理解する	疾患や入院が子どもと家族に与える影響 ・インフォームド・アセント、子どもの疾患や入院の理解、危機理論	講義	
4	遊びと学習	入院している子どもにとっての遊びと学習の援助について理解する	入院している子どもにとっての遊びと学習の援助 ・入院している子どもにとっての遊びと学習の意義	講義	
5	急性期	急性期にある子どもと家族の看護を理解する	急性期にある子どもと家族の看護 ・子どもと家族の反応、プレバレーション	講義	
6	慢性期	慢性期にある子どもと家族の看護について理解する	慢性期にある子どもと家族の看護 ・小児慢性特定疾患治療研究事業、外来環境と入院環境	講義	
7	牽引 ギブス	活動制限を受ける子どもと家族の看護を理解する	活動制限を受ける子どもと家族の看護	講義	
8	感染隔離	化学療法をしている子どもと家族の看護 隔離時の看護、発熱時の看護、出血時の看護を理解する	化学療法をしている子どもと家族の看護 2)隔離時の看護、発熱時の看護、出血時の看護	講義	

9	白血病	がんの子どもと家族の看護 白血病について、化学療法中の看護を理解する	化学療法をしている子どもと家族の看護 1)白血病について、化学療法中の看護	講義	
10	終末期の看護	子どもの死の捉え方と理解、終末期にある子どもと家族の看護を理解する	終末期の看護 1)子どもの死の捉え方と理解、終末期にある子どもと家族の看護	講義	
11	終末期の看護 痛みの看護	終末期の看護 について理解する	終末期の看護 2)痛みに対する看護	講義	
12	検査・処置時の看護	検査・技術、処置時の子どもと家族の看護を理解する	検査・技術、処置時の子どもと家族の看護 ・腰椎穿刺・骨髄穿刺、輸液の管理、与薬、採尿、坐薬	講義	
13	バイタルサイン・身体測定時の看護	新生児の身体測定およびバイタルサインを理解する	バイタルサイン測定 1)身体測定（新生児） 2)バイタルサイン	講義	
14	事例を通じた急性期の看護	急性期の子どもについて演習を通して学ぶ	急性期の子どもと家族への看護 1)急性期症状の子どもの看護をシミュレーション学習で学ぶ	演習	
15			終講試験		